

# 育成センターだより

編集・発行 千曲市少年育成センター  
事務局：千曲市教育委員会 生涯学習課内  
お問い合わせ：TEL 273-1111 内線 6341

## 【児童・生徒の教育相談】

\*相談日・時間  
土・日曜日及び祝日を除く毎日  
AM9:00～PM5:00  
\*場 所  
市総合教育センター内（埴生中学校敷地）  
教育相談センター  
電話相談・面接相談 273-5105（直通）  
（秘密厳守）

## 【青少年の生活相談】

\*相談日・時間  
原則として月・水・金曜日とします  
AM9:00～PM4:00（要・予約）  
\*場 所  
千曲市役所 戸倉庁舎 3階  
少年育成センター（生涯学習課内）  
電話相談・面接相談 273-1111（内線 6344）  
（秘密厳守）

## 今月の家庭の日 12月17日（日）

家の掃除や片づけなど、新しい年を迎える準備を家族一人ひとりが協力して行い、互いに助け合い、協力できる家庭づくりに努めましょう。

## メールでも相談をお受けします

（24時間受付）

E-mail: youth@city.chikuma.nagano.jp

相談員がメールでお答えします。

（秘密厳守）

## 良い遊びの伝承

更埴地区児童センター職員

この秋、市内の小中学校では音楽会が行われ、素敵な歌声を聴かせていただきました。お友達の声を聴き合いながら気持ちに合わせて元気に歌う子どもたちの姿に、毎年感動します。クリスマスイトと重ねた練習の量だけ、児童の心にも思い出が残っていくと思います。

さて、「思い出の歌」といえば、子どもの頃「はないちもんめ」「ずいずいずつころばし」などの『わらべうた』で遊んだ方もいるでしょう。先日、私が勤務している児童センターは、わらべうた遊び教室を開きました。わらべうたは、子どもの成長にかかる要素のうち、①エネルギーの発散、②運動機能の発達、③友達との触れ合いを含む集団遊びで、子どもから子どもへと伝えられてきました。集団遊びは、子どもたちの意欲的な活動や協調性を引き出すとされていますが、昨今は多様な遊び方の登場でその継承が途絶えつつあります。

今回も「わらべうたって何？」という疑問からはじまったこの教室ですが、一時間で十二のわらべうたを体験するプログラムはアツという間に終わってしまい、「楽しかったね！」「疲れた！」「こんなに動いて遊ぶとは知らなかった」という感想と、充実感に満ちた笑顔を得ることができました。友達と一緒に体を十分に動かす気持ち良さを味わう体験は、テレビ画面上での遊びとは違った良さがあります。

残念ながら、今は昔のように集団遊びが子どもから子どもへと自然に伝えられることが難しい時代です。だからこそ、この遊びの良さを知っている大人が、努めて子どもへと伝えていくことの重要性が増していると改めて感じています。



第3日曜日は家族ふれあう「家庭の日」 増やそう会話、つくろう思い出！

— 年末の心もみがく大掃除 —

## ～ 11月の定例補導委員会議より～

11月2日に、定例補導委員会が開催され、以下の事項等について協議・連絡を行いました。

1. 補導委員会会長より 環境チェック活動では、千曲市は事務局と一体となって活動するノウハウを持っている。千曲市以外の地区では、健全育成協力店への加入や協力店ステッカーの掲示をお願いしても一部で承諾をいただけない…、補導委員の巡回時間が勤務と重なり活動が困難となっている…、などの現実がある。
2. 11月強調月間にかかわる街頭啓発活動：11月1日（水）しなの鉄道屋代駅にて実施  
「伸びよう 伸ばそう 青少年」  
NO！万引き  
NO！有害サイト  
NO！性被害  
※地域振興局・千曲警察署・少年警察ボランティア・生涯学習課・補導委員会（会長）の参加。総勢7名で実施。  
ひまわりっ子育成県民運動を推進している「長野県子ども・若者育成支援推進本部」「長野県将来世代応援県民会議」からのチラシやティッシュ550部を配布。
3. 9・10月補導日誌より
4. 不審者情報 声掛け事案の認知状況について
5. 11月～2月の補導計画の確認  
【必須店舗巡回11/16～11/22】カラオケボックス、漫画喫茶・インターネットカフェ、有害図書等取扱店舗を毎年巡回している。青少年の健全育成に向けて店舗の状況がどうであるかを確認し、必要に応じて改善を依頼する。
6. 補導委員視察研修 11月13日（月） 岡谷市つつじが丘学園を視察、研修
7. 青少年健全育成県民大会への参加 11月18日（土） 大町市文化会館



## 補導日誌から



### 子どもがケガをしないように

10月24日（火） 4:00pm～6:00

戸倉庁舎を出発し、旧観光ホテル跡地へ行ってみました。駐車場内に23日の台風によるものと思われる倒木があり、電線に寄りかかっていました。子ども達がふざけて事故にならない様にと関係部署に連絡をしました。三本木公園へ回ってみると、公園横の小川で小学3年の子ども達がザリガニ捕りをしていました。車に注意するようにと声掛けをしてきました。

※「後日、電力会社が倒木を伐採した」との報告が、補導委員より補導委員会の折にありました。

### 走り回る子たちに出会えると

10月24日（火） 4:00pm～6:00

小学生の下校の時間でした。元気よく整列して帰宅していく姿を見ると、頼もしい限りです。どの子どもも交通ルールを守っていて、交通事故防止が徹底されているように見受けられました。科野の里ふれあい公園では、5～6才の子ども達が元気に鬼ごっこをして遊んでいました。公園内を走っている小学生もおり、ゲームばかりで遊んでいると言われている昨今、今日はそういう子がいなかったのが嬉しい。

### 違和感なく話せる嬉しさ

10月25日（水） 4:00pm～6:00

9月20日（水）に不審者が出た、小船山公園へ向かいました。水曜日ということもあり、警察官も

現場で見回りをしていました。1年生の男子2人と6年生の女子2人に不審者事件の話をしてみたところ、どの子も承知しているようでした。早く解決して欲しいと願います。内川公園には、部活がない日ということで6名の中学生がいました。私たちの巡回活動を知っているのか、こちらから声がけをしても応じてくれて、違和感なく会話ができるのが嬉しいことです。

### 素直な子ども、丹精込めた菊

10月26日(木) 4:00pm~6:00

北堀公園では小学生2名が野球の打撃の練習をしていました。何回か空振りをしていたので、「それではドラフトから指名はこないぞ。」と声をかけたら、笑顔で「そうですね。」と返してくれました。こちらの冗談にも素直に対応してくれました。武水別神社では恒例の菊花展が開催されており、会員の皆さんの見事な菊が展示してありました。千曲市内の小学生の児童の皆さんの菊も展示されており、見事なものがありました。

### 【環境チェック活動の巡回調査から】

#### 環境チェックで見えてくること

11月7日(火) 3:00pm~5:00

今回の環境チェック活動は、しばらくの間訪問してない店舗や過去に対象外となっていた店舗を抽出して計10店舗を訪問しました。A美容室へ行ってみると、平成28年頃廃業したと家主さんからお話がありました。チェック活動を実施するたびに感ずることは、商店街ではシャッターが閉まった店舗が多いということです。廃業となっているのでしょうか。各店舗責任者の方には、「青少年健全育成のお願い」「商店主の皆さん！」のチラシを配布して、丁寧にご理解とご協力をお願いしました。初めて訪問した店舗には、青少年健全育成協力店のステッカーを配布し店頭へ貼っていただくようお願いしました。各店舗とも、快く承諾していただきました。

#### 快い協力に感謝

11月8日(水) 2:30pm~4:30

定休日や店主不在のため、環境チェックができない店舗がありました。不在の所へは留守番の方にパンフレットを渡してご協力をお願いしてきました。今回巡回した店舗さんは、いずれも気持ちよく協力してくださり、中には補導委員OBの方もいらっしゃり、青少年健全育成に対してより一層配慮していただけているようです。ステッカーは、新築されたり以前のステッカーが見えなかったり古くなったりしていた店舗があったので、3枚配布しました。

※ 市内各地区でも環境チェック活動に快く対応をしていただきました。関係した皆様に感謝です。

### 編集室の窓

#### 「おちばさん」に出会えた幸せ

寒い朝でした。歩道一面に落ちている桜の葉が、朝日を浴びて朱に染まりまばゆいばかり。その日は、そこに時々行き会う母子がいました。追い越した時に、母親の声が聞こえてきました。「落ち葉さんは踏まれてもかわいそうじゃないんだよ。」と。きっと子どもが「落ち葉さん踏むとかわいそう」と、訴えたのでしょう。目の前の落ち葉が、「おちばさん」と、いのちあるものに変わっていたようです。

踏んでいくことをためらう子どもさんです。そこで、精一杯生き次の代に命を引き継いだ「葉」を理解させようと、母親は「かわいそうじゃないんだよ」と話し始めたのでしょう。以前、6年生の国語の教科書にあった『ゆずり葉』の世界です。「そうか、かわいそうなんだ。」「それじゃ、踏まないように歩こうね。」と、そのまま受け止めて話を進めることもできます。母と子のその後の会話はどうなったのでしょうかね。

「おちばさん」…、晩秋の朝、お蔭さまでさわやかに一日の仕事に向かえました。

「ゆずり葉」の一節  
子供たちよ。  
これは譲り葉の木です。  
この譲り葉は  
新しい葉が出来ると  
入り代わってふるい葉が  
落ちてしまうのです。  
・・・

子ども達が、粘り強く意欲的に取り組んでいくためには、夢や目標をもち、その達成に向けて取り組むことが何よりも大切です。今の子ども達には夢がない、と言われていました。そんな子ども達が、どんな夢をもち、どのように立ち向かっていこうとしているかを紹介します。

ぼくのゆめは、ゲームをつくる人になることです。なぜなら、ぼくは、いろいろなゲームをつくりたいからです。だっしゅつゲームとか、バトルをするゲームとか、ぼうけんをするゲームとか、いろをぬるゲームとか、きょうそうをするゲームとか、みんながたのしめるゲームをつくりたいです。

(1年 宮下 知也)

ぼくのゆめは、コックさんです。なぜなら、おいしいものをつくって、みんなに「おいしいね」っていわれたいからです。じょうずにつくると、おいしいです。いつか、おいしいものをつくりたいです。

(1年 池内 陽斗)

ぼくは、サッカーせんしゅになりたいです。大きなサッカーの大かいに出て、金メダルをとるためです。そのために、リフティングをれんしゅうして、シュートをがんばりたいです。

(1年 松浦 健)

わたしのゆめは、チアのせんせいになることです。どうしてかということ、からだをうごかして、かわいくおどりたいからです。どうやるかということ、れんしゅうしてうまくおどりたいです。まちがえないように、ぜんぶのおどりをがんばりたいです。

(1年 滝澤 華音)

わたしのしょうらいのゆめは、ペットショップの店いんになることです。りゅうは、いろんなペットに会ったり、わんちゃんをきれいにしあげたりしたいからです。ねこちゃんもいたりするし、いろんなペットにも会えるからえらびました。

(2年 小林 冬柚華)

わたしのしょうらいのゆめは、ほいくしです。なぜかということ、小さい時から自分より小さい子がすきで、「めんどろ見がいいね」って言われて、ほいくしってかっこいいなあと思いました。早くほいくしになりたいです。

(2年 小林 凜桜)

わたしのゆめは、へアーメイクさんになることです。なぜなら、わたしは小さいとき、おかあさんにおけしょうをしてもらったことがあります。とてもうれしかったです。だから大きくなったら、おかあさんのかみの毛をセットしたり、メイクしたりしてあげて、おかあさんによろこんでもらいたいです。

(2年 山本 朱里)

ぼくのゆめは、虫はかせになることです。なぜかということ、虫めがねで、虫のとくちょうをすみずみまでしらべてみたいからです。へラクレスオオカブトは、大きさに一ばんです。でも、でかさだけでなく、力でたいけつして一ばんをきめたりしたいです。

(2年 山岸 陽真)